



市の花「チューリップ」

にいがた市議会だより

みなとまち
みらいまち
新潟市



第89号

発行:新潟市議会 編集:新潟市議会広報委員会 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1 ☎025-226-3385

令和2年(2020年)4月19日
(年4回発行)

2月定例会

令和2年度一般会計予算 3910億円を可決



旧白根配水塔と満開の桜(南区) 旧白根配水塔は昭和8(1933)年に旧白根町の水道施設として建設され、長年地域住民の生活と産業を支えてきました。新しい浄水場の建設により現在はその役目を終えています。平成30(2018)年に国の登録有形文化財に指定され、今も地域のシンボルとして多くの住民に親しまれています。

▼令和2年2月定例会は、2月18日から3月24日までの36日間の会期で開催しました。

▼新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とその対応を考慮し、3月3日から6日の一般質問を中止しました。

▼持続可能な行財政運営に向けた集中改革の取り組みを着実に実行し、人口減少対策や拠点性の向上、経済・産業の活性化など、未来に向かって活力ある新潟市の実現に向け編成された令和2年度予算を可決しました。

▼「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に関する意見書の提出について」「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議について」を全会一致で可決しました。

令和2年度当初予算の主な取り組み

人口減少対策や拠点性の向上、経済・産業の活性化といった本市の重要課題への主な取り組みを「にいがた未来ビジョン」の3つの都市像に沿って掲載します。

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ◇介護人材の確保 521万円
- ◇障がい者グループホーム運営費補助金 1億2,356万円
- ◇Net119緊急通報システムの整備 470万円
- ◇産後ケア利用料の助成 844万円
- ◇保育士宿舍借り上げ支援事業 1,152万円
- ◇地域と学校パートナーシップ事業 1億3,555万円

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- ◇都市デザインの推進 1,818万円
- ◇緑のまちなか空間創造 2,000万円
- ◇健康寿命の延伸に向けた取り組み 3,161万円
- ◇多職種による介護予防ケアプランの検討 1,600万円
- ◇生活交通の確保維持・強化 3億6,576万円
- ◇新焼却施設整備事業 2,340万円

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- ◇新潟駅周辺地区の整備 101億1,058万円
- ◇元気な農業応援事業 7億6,690万円
- ◇園芸作物販路拡大の促進 270万円
- ◇新たな工業用地に関する支援 5,700万円
- ◇観光客おもてなし態勢の促進 2,000万円
- ◇バス交通による拠点性の向上 2,400万円

議会報告会の開催を中止します

5月17日(日)に8区で開催を予定していました議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止させていただきます。

なお当日配布を予定しておりました資料は、後日、市議会ホームページに掲載する他、市政情報室(市役所本館1階)、各区役所の行政情報コーナーに設置いたします。

【問い合わせ】議会事務局調査法制課 ☎025-226-3385(直通)

2月定例会の経過

月日	会議名	会議の主な内容
2月18日	本会議	令和元年度分市長提出議案の説明、人事案件に同意 令和2年度分市長提出議案の説明、人事案件に同意
2月19日	常任委員会	令和元年度分議案の審査、採決
2月20日	本会議	各常任委員長による審査結果の報告、討論 令和元年度分議案採決
2月21日	全員協議会	新年度(令和2年度)議案勉強会
2月25日・26日	本会議	代表質問(6人)
3月9日～17日	常任委員会	令和2年度分議案および陳情の審査、採決
3月18日	特別委員会	付議事項の調査・研究
3月19日	本会議 市民厚生常任委員会	令和元年度分市長提出追加議案の説明 令和元年度分追加議案の審査、採決
3月23日	本会議	議員提出議案の説明、採決 各常任委員長による審査結果の報告、討論 令和元年度分追加議案・令和2年度分議案など採決 令和2年度分市長提出追加議案の説明、人事案件に同意

可決された主な議案

■令和元年度一般会計補正予算

◆新型コロナウイルス感染症に関する対策

消毒液、マスクの購入などの感染症拡大防止策や放課後児童クラブの体制強化など、新型コロナウイルス感染症に関する対策に要する経費として、2億7,969万6千円を計上しました。

■令和2年度予算

令和2年度の一般会計・特別会計・企業会計別の当初予算は次のとおりです。

会計名	令和2年度	令和元年度	増減率
一般会計	3,910億円	3,922億円	▲0.3%
特別会計(7会計)	2,456億円	2,372億円	3.5%
企業会計(3会計)	1,247億円	1,258億円	▲0.9%

代表質問の要旨

各会派の代表6人が、市長・教育長に対し、施政方針などを問う代表質問を行いました。質問項目は主なものを掲載しています。質問の末尾にかっこ書きの記載がない回答は、全て市長答弁です。

翔政会
金子 益夫



農業政策と小・中学校の適正配置

本市の農業予算は年々減少しており、市長のマニフェストには「農は国の基なり」とあるが、新年度予算も減額されている。大規模農業やスマート農業も選択肢の一つであるが、本市の大部分の農家のための予算編成をすべきでは

業であると認識しており、今後とも農業生産基盤の整備はもとより、園芸生産拡大の支援や儲かる農業の実現に向けて、意欲的な農業者の支援を積極的に進め、持続可能な農業にしたいと考えている。

日本共産党
新潟市議会議員団
五十嵐 完二



民生費割合アップで暮らし応援とジェンダー平等についての認識

本市予算の1%である39億円で、こども医療費助成の拡充や介護保険料の軽減など、少子化対策や高齢者のための施策が大きく充実する。民生費割合を全ての政令市の平均並みにして、約200億円を福祉や暮らし、子育てに回し、市民の暮らしを応援してはどうか。

政令市の中では比較的生活保護費が少なく民生費割合は高くないが、保育士の配置基準など他の政令市にはない優れた部分もある。令和2年度予算では産後ケアの充実など集中改革プランの効果を活用し福祉施策の充実を図っていく。

民主にいがた
加藤 大弥



介護人材の確保策とこども医療費助成のさらなる拡充

健康寿命の延伸、介護予防の強化には、介護人材の確保が極めて重要な課題である。令和2年度当初予算案では介護人材の確保について拡充するとし、介護職員による学校訪問などが示されているが、具体的な拡充内容を伺う。

介護職員による学校訪問の他、他都市の事例を検証し、市民の皆さまに分かりやすく具体的な数値を用いた目標になるよう検討を行った結果、できる限り早期に基金残高を80億円確保することと、将来負担比率の軽減を目標とした。

新潟市公明党
小山 進



2020新潟市財政見通しと今後の公債費の推移

2020財政見通しでは将来負担比率(138%)の指標を加えて、市債残高の縮減を図りつつ、同比率を着実に低減させるとしており、これまでの財政予測計画よりも一歩踏み込んだ目標設定と踏まえて策定に至ったのか伺う。

公債費は令和10年度まで推計すると、令和4年度の485億円が高止まりし、実質公債費比率は令和5年度にかけて12%台に上昇する。しかし、その後は11%台で推移していき、18%には届くことがない見込みである。

新市民クラブ
志田 常佳



BRT第2期区間の方向性と決定時期

新潟駅高架下交通広場供用開始時点で市民が利便性を実感できることが最重要である。当初計画では第2期区間を新潟駅から鳥屋野瀧南部とし、専用走行路やLRTなどにも触れているが、採算性なども含め、ある程度現実的な判断と

具体的な一歩踏み込んだ検討が必要ではないか。そこで基幹公共交通軸として位置付けている「日」の字のうち、新潟駅から弁天線を通り市民病院までの区間の方向性と、その決定時期について伺う。

市民ネット
にいがた
青木 学



若者の意識の的確な把握と公文書管理条例の制定

若者の県外流出が大きな課題となっている。仕事や教育などについて、若者の意識やニーズを幅広く的確に把握し、本市の施策に反映させるとともに、経済界や教育界などと共有し、横断的な取り組みを進めていくべきでは。

国が公文書をずさんに扱ってきている中、本市としては公文書管理条例を制定し、情報公開の精度をさらに高めるべきと主張してきた。昨年の9月定例会で「できるだけ早期に」と答弁があったが、2020年度中に制定するのか。

常任委員長報告の要旨

3月23日の本会議で行われた各常任委員長報告の要旨です。

総務

令和2年度分議案全般

新型コロナウイルス感染症による経済への影響で、当初予算ごおりの市政運営ができません。事態も想定する必要があります。中小企業や個人事業主への国、県の経済対策を注視しつつ、プライマリバランスを守ることありきではなく、基金活用を検討するなど、本市独自の支援や経済対策に柔軟かつ迅速に取り組みよう望む。

大規模な税収減が心配されることから、今後の財政運営や終息後の経済回復への取り組みを求めます。

人口減少対策チーム

若手ワーキンググループの発想による効果的な施策に期待する。特に若年層の女性の流出を食い止める施策を厚く取り入れるべきである。

古町再生プロジェクト・チーム

課題解決のため、部署横断的な組織が設置されたことを評価する。職員が能力を最大限に発揮できる予算、組織体制の構築を求めます。また核となるビジョンを示してまちの魅力高め、周辺定住人口を増やす取り組みを望む。

第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略

第1期総合戦略を総括すると同時に、地域経済構造の分析および定住人口の減少による消費需要への影響やその緩和のために必要な関係人口数などを検討すべきである。人口減少の克服、SDGsや地域経済構想をデザインするまち

づくり構造改革的な視点で、実効性の高い計画を立案するよう望む。

セシビリティに留意した端末の選定を求めます。タブレット端末は学校に通えない児童・生徒の学習やクラス内のコミュニケーションツールとしての活用を検討も求める。

意思疎通支援事業(手話・要約筆記) 事業の拡充を評価する。警察などとの連携の継続、強化と、AIなど先端技術の検討を望む。

の政策実現を要望する。最新の知見や動向を素案に反映させるとともに、より積極的な対応や取り組みを進めるよう求める。

新潟駅周辺地区の整備 チューリップや8区それぞれ特色のある演出を設計に反映させるよう要望する。万代広場の用地代について、JRに対して市民目線に立った減額交渉を求める。

早期にプランを示して市民の理解を得ようとしたこと、また職員数の適正化や総務事務センターの設置など、構造的な問題に切り込んだことを評価する。市民目線と市民理解を忘れず、横の連携を密に推進するよう望む。

一方で、教員の多忙化や、集団の中で学び、人格の完成を目指す学校教育の在り方が根本から壊れることの危惧がある。まず教員を増やすことに力を入れるべきである。

助成の拡充を評価する。さらなる施設整備と国、県との積極的な協議を要望する。設置前に、地域からの理解を求めるよう指導すべきである。

省工不設備投資などでの地域循環構築を図ることはもちろん、民間や関係部局との連携を一層強化し、地球温暖化対策とともに防災・減災対策にも資する取り組みを推進するよう望む。

地域の産業振興や本市の税収増を見込む上でも良い施策であり、評価する。住民からは大変好評であることから、対象拡大や補助上限額の引き上げを行い、事業費に不足が生じた場合は補正予算で対応することを望む。

区役所全般

特色ある区づくり事業について、市民と協働して積極的に取り組んでいることを評価するが、集中改革の名の下での単純な事業廃止や中止は厳に慎むべきである。事業によっては他の区との連携や全市で展開するなど、各区がさらに磨きを掛けて、区の特徴を生かしたまちづくりを進めるよう求める。

プロシエクトマネージャーを1人増やしたことを評価する。コンサルティング機能の強化により、創業支援、販路拡大や技術開発の支援の実効性が上がり、地域経済の活性化につながるよう期待する。

事業の拡充を評価する。事業の動向を見ながら、さらなる改善を図るよう望む。

亀田清掃センターの改築更新では、多額の予算を必要とするため、情勢に即した柔軟な対応を図るとともに、市民と議会に対する丁寧な説明を十分に重ねながら計画を進めるよう望む。

市民との協働による緑化の推進に努め、花の新潟市という機運が醸成されることを望む。観光客へのおもてなしと市民が歩きたくなる空間となるように見せ方を工夫し、植栽・植樹をする花木の選定には新潟らしさを前面に出すよう検討することを望む。

文教経済

令和2年度分議案全般

新型コロナウイルス感染症の影響に対し、子どもたちへの適切な対応はもとより、飲食、観光、製造、農業など経済活動の停滞で大きな影響を受けている市民に、きめ細やかな取り組みを行うよう望む。

学校と放課後児童クラブとの連携を深め、児童の安全確保に努めるよう望む。休校による授業の未履修分は、新年度への影響を最小限にとどめるよう求める。

魚、青果、花卉の売り上げが増え、卸売市場の活性化につながるよう期待する。一方で、市場制度の根本を変更することで市場の公益性が後退し、公正な価格形成の仕組みが形骸化するのではないかと懸念する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

取組を評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

GIGAスクール構想

児童・生徒1人1台の端末整備や校内LANの全国一律の環境整備を目標とする。ICT環境整備を目標とする構想。

中小企業経営強化支援事業

創業支援、販路拡大や技術開発の支援の実効性が上がり、地域経済の活性化につながるよう期待する。

事業の拡充を評価する。事業の動向を見ながら、さらなる改善を図るよう望む。

事業実施を評価し期待する。積極的なPRと、使い勝手がよいようにブラッシュアップを行い、保育士確保につなげるよう望む。

事業実施を評価し期待する。積極的なPRと、使い勝手がよいようにブラッシュアップを行い、保育士確保につなげるよう望む。

新潟市中央卸売市場業務条例の制定および新潟市中央卸売市場設置条例の一部改正

魚、青果、花卉の売り上げが増え、卸売市場の活性化につながるよう期待する。一方で、市場制度の根本を変更することで市場の公益性が後退し、公正な価格形成の仕組みが形骸化するのではないかと懸念する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

市民厚生

制度の導入を評価する。積極的にPRするよう望む。受理証明や解消などについても慎重に検討するよう求める。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

取得組みを評価する。全区での展開を期待する。きらりん緊急情報キットなどの先行事例を取り入れ、進化させた事業となるよう要望する。

子ども学習・生活支援事業

事業の拡充を評価する。大学との連携や退職教員の活用により、全区に拡大するよう求める。

事業の拡充を評価する。大学との連携や退職教員の活用により、全区に拡大するよう求める。

事業の拡充を評価する。大学との連携や退職教員の活用により、全区に拡大するよう求める。

事業の拡充を評価する。大学との連携や退職教員の活用により、全区に拡大するよう求める。

環境建設

地球温暖化対策実行計画推進事業 EV・FCVの普及啓発をより一層推進するとともに、環境モデル都市としての本市独自の

地球温暖化対策実行計画推進事業 EV・FCVの普及啓発をより一層推進するとともに、環境モデル都市としての本市独自の

地球温暖化対策実行計画推進事業 EV・FCVの普及啓発をより一層推進するとともに、環境モデル都市としての本市独自の

地球温暖化対策実行計画推進事業 EV・FCVの普及啓発をより一層推進するとともに、環境モデル都市としての本市独自の

市議会と近隣諸国との交流

中国・ハルビン市(1月5日~7日)

佐藤誠副議長をはじめとする議員3人が、友好都市提携40周年を記念し、本市代表団の一員として中原市長と共に中国・ハルビン市を訪問しました。ハルビン市では、国際冰雪祭に合わせて国際冰雪都市発展フォーラムが開催され、中原市長による本市の環境対策についてのプレゼンテーションや孫市長との40周年の覚書の調印に同席した他、表敬訪問の際には、これまでの各分野における交流や今後の協力関係について、孫市長と意見交換を行いました。

今回の訪問では、交流人口を拡大していくことが改めて確認されましたが、市議会としても、青少年交流や観光交流を促進し両市の相互発展につなげるよう、引き続き協力していきます。



ハルビン市長を表敬

議案とその結果

【市長提出(令和元年度分)】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists 17 items from 第156号 to 第174号, including budget and ordinance amendments.

(※)は、12月定例会で継続審査となったもの。

【市長提出(令和2年度分)】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists 17 items from 第1号 to 第17号, including budget and ordinance amendments.

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists 20 items from 第18号 to 第39号, including ordinance amendments and committee appointments.

【議員提出】

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists 4 items from 第10号 to 第13号 regarding healthcare and COVID-19 measures.

各会派の賛否状況を市議会ホームページに掲載しています。

市議会HPから

会派別賛否状況

検索

スマートフォンは
こちらから



お知らせ

本会議のインターネット中継がスマートフォンなどにも対応しました

本会議のインターネットによる生中継や録画中継が、これまでのパソコンに加え、スマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけるようになりました。



視聴はこちらから

なお録画中継は本会議のあった日からおおむね5日以内(土・日曜日、祝日を除く)に開始し、次回定例会の録画中継開始までご覧いただけます。

【問い合わせ】議会事務局議事課 ☎025-226-3395(直通)

新潟市議会Facebookページを開設しました

より多くの方に市議会に対する理解と関心を深めていただくため、新潟市議会のFacebookページを開設しました。議会日程などの市議会の情報を発信していきます。



https://www.facebook.com/niigatashigikai

【問い合わせ】議会事務局調査法制課 ☎025-226-3385(直通)

陳情の審査結果

不採択

●陳情第56号

令和2年度に就職氷河期世代限定の新潟市職員採用試験の実施について

●陳情第57号

成熟した公園愛護会について(第1項および第2項)

●陳情第58号

市民に寄り添うまちづくりを求めることについて(第1項から第3項)

●陳情第60号

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について

●陳情第61号

中原市長の期末手当(ボーナス)の削減を求める議員発議について

●陳情第62号

新潟市議会議員の議員報酬月額10%カットと期末手当(ボーナス)年額10%のカット並びに公務活動費月額15%の削減を求める議員発議について

●陳情第63号

新潟市議会議員10名の削減を求めることについて

●陳情第64号

高過ぎる国保料の引下げについて(第1項から第3項)

●陳情第66号

新潟市職員の月給引上げの中止を求めることについて

●陳情第67号

法令法規並びに条理倫理規範に對抗する行政府(安倍晋三内閣)の跳梁はこころについて

●陳情第68号

地域コミュニティ協議会の支援のあり方検討委員会(新潟医療福祉大学丸田秋男座長、秋葉区新藤幸生ほか委員、市民協働課塚本裕二課長)のとんでもない市民の知る権利を侵した会議録について

●陳情第69号

厚生労働省による地域医療構想推進のための公立・公的病院の再編、統合に抗議し、地域医療の拡充を求める意見書の提出について

人事案件

●人権擁護委員候補者

塚原 明子さん

●教育委員会委員

大宮 一真さん

●副市長

朝妻 博さん

五十嵐悠介さん